

工事材料(機材)搬入報告書

2

令和 年 6 月 7 日

監督員 課

設計監理者が現場搬入時に立会・確認が出来ない場合、監理技術者又は主任技術者が確認、後日設計監理者の確認を受ける。立会・確認が受けられる場合は、原則として「材料確認書」にて記録、提出する。

主任技術者又は監理技術者 印

報告します。

監理技術者又は主任技術者が確認

工事番号	用管工 第31-1号						
工事名	燕市役所庁舎外構工事						
工事場所	燕市						地内
工種名			氏名				印
品名	規格	製造者名	資料有無	確認	備考	検査	
						日付	合否
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇(株)	有	6 / 3		6 / 10	○
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇(株)	無	6 / 5		6 / 10	○
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇(株)	無	6 / 7	一部不具合	6 / 10	△
以下余白				1		3	
				/		/	
				/		/	
				/		/	
				/		/	
				/		/	
				/		/	
				/		/	
				/		/	

○印内数字は日付の順番を示す。

工事材料(機材)検査記録 4

令和 年 6 月 12 日

☒ 検査省略 ☐ 検査 監督員 印

指 摘 事 項	処 置	記 事
〇〇〇〇の一部にキズ、汚れあり	場外搬出とする	返品の上、交換とした
凡例	立会者	〇〇監理者
○-----合格		
△-----一部不合格（不合格品は場外搬出）		
×-----不合格（場外搬出）		

※ 資料とは規格証明書、試験成績書等を指す。
※ 機材とは機器及び材料を指す。
※ 太枠内（検査の項）は監督員が記入する。